



MDRT
FOUNDATION
JAPAN

Financial Professionals Changing Lives Worldwide™

Quality of Life Grant

2020

申込みガイドライン

MDRT Foundation-Japan

Quality of Life Grant Program (QOLG)について

QOLGとは、会員がボランティア精神とリーダーシップを発揮し、援助を必要としている方のクオリティ・オブ・ライフ向上を目的として活動をしている慈善団体に対する会員の貢献を称えるものです。受賞した会員を通して、資金援助を行います。

QOLGは会員の素晴らしい活動を賞賛し、会員のボランティア活動を後押しする一助となることと確信しております。

また、MDRTのすべての活動がそうであるように、QOLGもまた、会員主導型です。会員がスポンサーとなることで、その団体に大きな支援をすることができます。助成金(グラント)の額は、主にスポンサーとなった会員がこれまでにMFJにどれだけの貢献をしたかも、参考にさせていただき決定いたします。

● Quality of Life Grant Program(QOLG)への応募プロセス 《2020年度よりWEB申込みのみ》

QOLGへの応募は年間を通してWEB申込みで受け付けていますが、毎年、9月1日を締め切りとして助成金(グラント)提供先を検討します。すべてのQOLGへの申し込みは、事前にMFJ担当ユニットが応募条件を満たしているかを確認のうえ、審理、分類、討議し、助成金(グラント)の額を選定します。その後MFJ中央委員会が最終決定をいたします。

毎年、9月2日以降の締め切りを過ぎてのWEB申し込みは、翌年度の申し込みとして扱わせていただきます。申し込みには必要とされる書類をすべて添付し、記入漏れ、書類の不備のないようお願いいたします。

不備の多い書類は、承認プロセスに時間がかかり、ご希望に添えない場合がありますので、ご注意ください。QOLGの応募には、MFJ申込みガイドラインを熟読の上、必要書類を添付し、WEB申込みください。尚、選考に関する問い合わせは一切受け付けませんのでご了承ください。

● QOLG 助成金(グラント)

QOLGで選考された慈善団体には、会員をとおして次の助成金(グラント)を提供いたします。

助成金(グラント)の金額: 100,000円~500,000円を目安に毎年決定します。

● 応募要件

毎年、指定された提出期限までに、当申込みガイドラインを参照し、WEBから申込み《2020年度よりWEB申込みのみ》

- 当該年度のMDRT会員が応募可能
- 同じ会員かつ慈善団体の寄付は連続3年を限度
- 通算1,500,000円未満の助成金(グラント)を受賞会員。(通算1,500,000円に到達するとQOLGに応募不可)
- 会員は1年に1つのQOLGにのみ応募可(同じ年に複数のQOLGに応募不可)
- 過去のMFJへの寄附実績の有無にかかわらず、QOLG申請締め切りまでの過去1年以内にMFJに1万円以上の募金をした方(皆様の募金でQOLGは賄われているため)

● **対象となる団体(以下の限りではありません)**

QOLG は、広い範囲の活動に授与されるものですが、日本国内で社会性や公共性に富み、運営においても透明性がある団体の活動に対し行うものです。会員としてふさわしい活動や貢献をしていること、活動および財政内容に問題がない等の条件を満たす、援助を必要としている人のためにサービスを実施する団体に授与されます。

例えば以下のような事例があげられますが、これに限られる事ではありません。

- 緊急時のボランティア活動、食料の配給や緊急避難所等への支援活動を行っている団体。
- 自閉症や障がい者に対するサービス、精神的なケアを行う団体(アルコール中毒患者やドラッグ中毒患者へのプログラムを含む)、目の不自由な方に対するサービスなどを行っている団体。
- 日本国内でクオリティ・オブ・ライフの向上が必要な方の支援をしている団体であり、MDRT 日本会の会員が貢献するにふさわしい活動を行い、その活動および財政的な管理がきちんとしている団体。

● **対象とならない団体(以下の限りではありません)**

- 個人の慈善活動、個人の基金、寄付者の指定により資金を使うファンド。
- 営利目的の団体。
- 宗教等により支援の対象を制限している宗教団体で、基金の全部、または一部が宗教的な理由で、その団体の会員を中心にした活動に使われる場合。
- 思想・信条に偏りがある場合や、特定の宗派や政治団体を対象としている場合。
- 政治活動、候補者などに関連する活動団体。
- 年齢、肌の色、国籍、障害、性別、人種、宗教、出身、婚姻状況等による差別をする団体。
- 法案の通過を目的とした団体。
- 資金集めを目的とした団体。
- 映画、音楽、テレビ番組などの関連事業への協賛。
- スポーツ・イベント・コンサートへの協賛。
- 公演芸術(演劇・音楽・舞踊等)のツアー。
- 国・地方自治体・学校法人に対する直接の援助
- 奉仕クラブ、社交クラブ、成人/若者向けスポーツ・レクリエーション連盟、個人など(ただし、障がい者及び危険にさらされている人々向けの活動は可とする)。
- 商工会議所、職業・産業組合、労働組合、政治クラブ、政党、政治的キャンペーンや、主に立法奨励を目的にしている団体など。
- 一般的な奨学金の要請。
- 資金提供することを主な活動内容とする団体。
- 海外にしか拠点のない団体
- グラント振込先口座が株式会社名義や個人名義など非営利団体ではない営利団体。
- 前年度 QOLG 受賞された団体で事業報告(領収書等)の報告がなされていない団体。
- その他、中央委員会及び担当ユニットでふさわしくないと判断した団体。

※同時期に複数の申込をしている会員及び団体は、年度の中では一つの助成金(グラント)しか受けられない。

Quality of Life Grant Program (申込みガイドライン)

● 申込審理過程

助成金(Grant)の申込は年間を通して出来ます。すべてのWEB申込みは、まずMFJによって受理されます。基準を満たした申込みはMFJ担当ユニットによって審理された後、寄付先と助成金(Grant)の金額を判断します。MFJ中央委員会の承認を経て助成金(Grant)の授与が決定します。

● 応募の留意点

助成金(Grant)への応募は、当申込みガイドラインに沿って作成してください。皆様から提出された申込は担当ユニットによって審理されます。

- 助成金(Grant)をどのような活動に使うか明記して下さい。
- WEB申込みではそれぞれの質問事項に回答を記入して下さい。
- 申込は、可能な限り具体的な活動内容をご記入下さい。また、どのような目的で活動されているのか、その目的を遂行する意義を明確に書いてください。
- 2020年度申込みからWEB申込みのみとなりました。
- 申込のすべての項目にご記入の上、WEB申込みしてください。添付書類に不備や不足が生じると、当年度のお申込みとして受け付けられない場合があります。
- 申込の補足資料として、団体の活動をより分かりやすく説明できる写真やホームページ等がある場合は、必ず添付してください。
- 前回申込み分と同様のため、前回の申込み資料を参照とのご依頼は受け付けられません。

QOLG 申請システム申込書の提出期限

締め切りは、毎年、9月1日(QOLG申請システムWEB申込み完了分)です。全ての申込及び必要書類は締め切りまでにご提出ください。但し書類の不足や不備解消完了期限を9月15日とする。不備完了できないお申込みは、次年度の助成金(Grant)の応募とさせていただきます。

Quality of Life Grant Program

応募要項

● 応募申込み QOLG 申請システム

①WEB 申込みすべての項目をご入力ください。

②写真(3~5枚程度)でMDRT日本会会員が実際にどのように団体の活動に関わっているかが分かる資料を併せて添付ください。なお、ご提出いただいた写真等はMFJの広報活動の一環として使わせていただくことがあります。

● 申込みガイドライン

- ・助成金(グラント)をどのような活動、プロジェクトに使うか、具体的に明記してください。
- ・どのような目的で活動されているのか、その目的を遂行する意義も明確に記入してください。
- ・2020年度申込からWEB申込みのみとなりました。(QOLG申請システム)
- ・ユニット・メンバーまたは事務局から、QOLG申請内容に関してヒアリングのためお電話する場合があります。
- ・国内団体に限ります。
- ・非営利団体に限ります。

● MDRT 会員情報

会員名、MDRT ID、分会名、ブロック名、連絡先電話番号、パソコンメールアドレス

● 推薦団体情報

- 団体名、住所
- 慈善団体の代表者、窓口担当者、連絡先等
- スポンサー会員(推薦されるMDRT会員)の推薦団体の活動への参加状況

❖ 応募される際は必ずMDRT日本会のHP、https://www.mdrj.jp/foundation_japan/ WEB申込みサイト(QOLG申請システム)入り口からログインしお申込み下さい。